



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年4月28日

上場会社名 ホクシン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7897 URL <https://www.hokushinmdf.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 英明  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 池本 輝男 (TEL) 072-438-0141  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	12,887	19.6	489	12.0	489	9.4	332	△11.9
2022年3月期	10,776	18.3	436	237.5	447	99.7	377	153.5

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	11.72	—	5.9	3.5	3.8
2022年3月期	13.31	—	7.0	3.4	4.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	14,378	5,790	40.3	204.24
2022年3月期	13,604	5,535	40.7	195.24

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,790百万円 2022年3月期 5,535百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	463	△329	△134	1,673
2022年3月期	176	△243	△71	1,674

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	113	30.1	2.1
2023年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	113	34.1	2.0
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 2024年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,400	△3.5	10	△97.9	△10	—	△10	—	△0.35
通期	13,000	0.9	210	△57.1	210	△57.1	140	△57.9	4.94

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	28,373,005 株	2022年3月期	28,373,005 株
② 期末自己株式数	2023年3月期	20,657 株	2022年3月期	20,583 株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	28,352,368 株	2022年3月期	28,352,469 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大による影響が薄れつつあり、景気に持ち直しの動きが見られたものの、長期化するロシア・ウクライナ情勢等、国際社会の混乱による原材料費やエネルギー費の高騰及び世界各国の金融政策による金利の変動により、依然として不確実性の高い状況が続いております。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、政府による住宅取得に伴う補助金や減税などの優遇支援策が継続されてきましたが、資材価格の高騰による住宅価格の上昇や住宅ローン金利の先高観等に伴い、住宅取得マインド低下の影響から、新設住宅着工戸数は、4月から2月累計で前年同期比0.3%の減少となりました。特に当社の販売量に関係の深い持家の新設住宅着工戸数が同累計で前年同期比11.6%減と大幅に落ち込む結果となりました。

当事業年度における当社業績につきましては、第2四半期までは輸入MDFの代替需要をはじめ、主力の建材用途、フロー材用途及び構造用途の販売はいずれも好調に推移してきました。また、生産面では原油価格と連動するエネルギー費及び接着剤原材料費が大幅に上昇しましたが、販売価格の改定及び製造原価の抑制により収益を確保することができました。しかしながら、第3四半期以降は、新設住宅着工戸数の伸び悩みとともに当社MDFの販売量も伸び悩み、更なる原材料費及びエネルギー費の増加の影響を販売単価への転嫁で吸収することができず、収益を確保することができませんでした。

この結果、当事業年度の売上高は128億87百万円（前年同期比19.6%増）、営業利益は4億89百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益は4億89百万円（前年同期比9.4%増）、当期純利益は3億32百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べ7億74百万円増加し、143億78百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて7億46百万円増加し、81億86百万円となりました。これは主に商品及び製品、原材料及び貯蔵品の増加と受取手形、電子記録債権の減少によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて27百万円増加し、61億91百万円となりました。これは主に関係会社株式の増加によるものです。

流動負債は、前事業年度末に比べて9億7百万円増加し、63億円となりました。これは主に買掛金、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金の増加と未払法人税等、未払消費税等の減少によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて3億88百万円減少し、22億86百万円となりました。これは主に長期借入金の減少によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて5億18百万円増加し、85億87百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて2億55百万円増加し、57億90百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末とほぼ同額の16億73百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、4億63百万円(前事業年度は1億76百万円の収入)となりました。主な増加要因は、税引前当期純利益、減価償却費、仕入債務の増加によるものです。主な減少要因は、棚卸資産の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、3億29百万円(前事業年度は2億43百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、1億34百万円(前事業年度は71百万円の支出)となりました。これは配当金の支払によるものです。

(4) 今後の見通し

住宅業界におきましては、新型コロナウイルス政策の終息に伴い、インバウンド需要や賃金上昇による国内景気の回復が期待されます。一方、高止まりしている原材料費及びエネルギー費による住宅価格への影響や、住宅ローン金利の上昇により、新設住宅着工戸数は予測しづらい状況が続くと思われまます。このような厳しい状況下において、一層の効率的な生産及び品質改善を推し進め、引き続き数量、価格ともに安定して市場に供給できるよう努めてまいります。

次期の業績見通しにつきましては、売上高130億円、営業利益2億10百万円、経常利益2億10百万円、当期純利益1億40百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社企業グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達が必要が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,674,079	1,673,614
受取手形	284,803	179,161
電子記録債権	1,566,713	1,432,194
売掛金	1,853,916	1,854,633
商品及び製品	725,970	1,594,433
仕掛品	329,988	360,702
原材料及び貯蔵品	951,796	1,014,407
前払費用	16,015	19,368
その他	36,574	57,744
流動資産合計	7,439,857	8,186,262
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,940,944	1,957,873
減価償却累計額	△1,616,984	△1,638,176
建物(純額)	323,960	319,697
構築物	440,099	444,661
減価償却累計額	△307,051	△316,545
構築物(純額)	133,047	128,115
機械及び装置	13,162,793	13,266,187
減価償却累計額	△11,478,742	△11,597,557
機械及び装置(純額)	1,684,051	1,668,629
車両運搬具	65,890	65,471
減価償却累計額	△55,459	△58,573
車両運搬具(純額)	10,430	6,897
工具、器具及び備品	171,188	180,451
減価償却累計額	△148,632	△153,550
工具、器具及び備品(純額)	22,555	26,900
土地	3,194,589	3,194,589
建設仮勘定	184,496	208,529
有形固定資産合計	5,553,131	5,553,360
無形固定資産		
ソフトウェア	7,627	11,061
電話加入権	4,082	4,082
その他	700	-
無形固定資産合計	12,410	15,144
投資その他の資産		
投資有価証券	456,023	452,501
関係会社株式	127,490	155,990
従業員に対する長期貸付金	2,370	2,020
長期前払費用	88	47
その他	13,395	13,470
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	598,768	623,430
固定資産合計	6,164,310	6,191,935
資産合計	13,604,167	14,378,197

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	129,755	167,081
買掛金	2,171,393	2,817,647
短期借入金	950,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,615,980	1,734,720
未払金	16,432	16,775
未払費用	53,554	52,973
未払法人税等	133,618	57,494
未払消費税等	61,964	-
預り金	5,008	20,304
賞与引当金	140,600	115,900
役員賞与引当金	12,200	12,800
設備関係未払金	79,919	58,492
その他	23,379	46,718
流動負債合計	5,393,806	6,300,908
固定負債		
長期借入金	2,538,120	2,148,400
繰延税金負債	97,465	98,391
退職給付引当金	13,237	18,967
環境対策引当金	47	47
資産除去債務	11,512	11,512
その他	14,492	9,309
固定負債合計	2,674,874	2,286,627
負債合計	8,068,681	8,587,536
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金		
利益準備金	122,754	134,095
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,999,337	3,206,994
利益剰余金合計	3,122,091	3,341,089
自己株式	△3,587	△3,597
株主資本合計	5,462,375	5,681,362
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51,069	105,955
繰延ヘッジ損益	22,041	3,343
評価・換算差額等合計	73,110	109,298
純資産合計	5,535,486	5,790,661
負債純資産合計	13,604,167	14,378,197

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>売上高</b>		
製品売上高	9,467,618	10,981,984
商品売上高	1,308,462	1,905,702
売上高合計	10,776,080	12,887,687
<b>売上原価</b>		
製品期首棚卸高	631,878	543,119
商品期首棚卸高	129,014	182,851
当期製品製造原価	7,801,491	9,817,556
当期商品仕入高	1,193,911	1,959,421
合計	9,756,296	12,502,948
他勘定振替高	5,990	10,953
製品期末棚卸高	543,119	1,084,747
商品期末棚卸高	182,851	509,686
売上原価合計	9,024,335	10,897,561
売上総利益	1,751,745	1,990,125
販売費及び一般管理費	1,314,832	1,500,657
営業利益	436,912	489,468
営業外収益		
受取利息	86	36
受取配当金	15,115	18,422
不動産賃貸料	3,072	2,852
業務受託料	14,850	-
助成金収入	4,533	7,268
その他	6,474	4,698
営業外収益合計	44,131	33,278
営業外費用		
支払利息	19,439	19,698
手形売却損	343	504
売上割引	3,564	-
固定資産除却損	7,561	12,654
その他	2,200	18
営業外費用合計	33,109	32,876
経常利益	447,935	489,870
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	55,048	-
特別利益合計	55,048	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	53,746
貸倒損失	-	201
特別損失合計	-	53,947
税引前当期純利益	502,983	435,922
法人税、住民税及び事業税	142,781	118,174
法人税等調整額	△17,135	△14,659
法人税等合計	125,645	103,515
当期純利益	377,338	332,407



(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,343,871	118,501	2,668,781	2,787,282	△3,572	5,127,580
当期変動額						
剰余金の配当		4,252	△46,781	△42,528		△42,528
当期純利益			377,338	377,338		377,338
自己株式の取得					△14	△14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	4,252	330,556	334,809	△14	334,795
当期末残高	2,343,871	122,754	2,999,337	3,122,091	△3,587	5,462,375

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	66,157	17,127	83,285	5,210,865
当期変動額				
剰余金の配当				△42,528
当期純利益				377,338
自己株式の取得				△14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△15,088	4,914	△10,174	△10,174
当期変動額合計	△15,088	4,914	△10,174	324,621
当期末残高	51,069	22,041	73,110	5,535,486

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,343,871	122,754	2,999,337	3,122,091	△3,587	5,462,375
当期変動額						
剰余金の配当		11,340	△124,750	△113,409		△113,409
当期純利益			332,407	332,407		332,407
自己株式の取得					△10	△10
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	11,340	207,656	218,997	△10	218,986
当期末残高	2,343,871	134,095	3,206,994	3,341,089	△3,597	5,681,362

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	51,069	22,041	73,110	5,535,486
当期変動額				
剰余金の配当				△113,409
当期純利益				332,407
自己株式の取得				△10
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	54,886	△18,698	36,187	36,187
当期変動額合計	54,886	△18,698	36,187	255,174
当期末残高	105,955	3,343	109,298	5,790,661

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	502,983	435,922
減価償却費	327,517	311,993
賞与引当金の増減額 (△は減少)	51,500	△24,100
受取利息及び受取配当金	△15,201	△18,458
支払利息	19,439	19,698
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	△55,048	-
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	53,746
売上債権の増減額 (△は増加)	△716,099	△31,723
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△68,619	△961,788
未収消費税の増減額 (△は増加)	-	△51,926
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20,124	△61,964
仕入債務の増減額 (△は減少)	532,322	683,581
割引手形の増減額 (△は減少)	△365,122	271,166
その他	14,420	24,399
小計	248,216	650,545
利息及び配当金の受取額	15,201	18,458
利息の支払額	△20,676	△19,525
法人税等の支払額	△61,795	△193,050
その他	△4,787	7,268
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,158	463,697
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△235,735	△320,337
その他	△7,853	△9,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△243,588	△329,762
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	350,000	250,000
長期借入れによる収入	1,260,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,639,400	△1,770,980
配当金の支払額	△42,528	△113,409
その他	△14	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,942	△134,400
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△139,372	△465
現金及び現金同等物の期首残高	1,673,840	1,674,079
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	139,611	-
現金及び現金同等物の期末残高	1,674,079	1,673,614

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、MDF事業の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	195.24円	204.24円
1株当たり当期純利益	13.31円	11.72円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益(千円)	377,338	332,407
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	377,338	332,407
普通株式の期中平均株式数(千株)	28,352	28,352

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,535,486	5,790,661
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,535,486	5,790,661
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	28,352	28,352

(重要な後発事象)

該当事項はありません。